

元気な雲南市に!!

あなたの一票で新しい風を!!
梶谷よしひらを
市政に押し上げてください。
皆さんの声を聴き
市政に届けます。
住民参加の町づくりを目指し
一生懸命、頑張ります!!



住民参加まちづくりプランニング

新市長
(行政)

提言

梶谷よしひら
(議会)

意見

市民の皆さん
(民意)

情報

みんなで考え みんなでつくる みん・な・の・計・画

かじ たに

梶谷よしひら

梶谷よしひら選挙事務所

〒699-1106 雲南市加茂町加茂中 861-1

電話：0854-47-7716 E-mail: info@kajitani.site

ホームページを開設いたしました。是非ご覧ください!

<https://kajitani.site>



私の熱き想い!!

元気な雲南市に！企業支援と若者のUIJターン・定住支援について

私、梶谷よしひらは40年間（公財）しまね産業振興財団で、県内の中小企業様の支援に携わってきました。この財団は、企業の経営・技術・販路開拓・著作権等の諸問題について、商工会議所・商工会・県や市町村・信用保証協会や金融機関・弁護士・弁理士等と連携し、あらゆる相談に対応してきました。ここで培った経験を基に、若者の定住とUIJターンについても、新たな視点から支援ができると考えています。

県内の多くの企業は、従業員の確保が難しいと聞いています。そこで、多くの若者がこの生まれ育った雲南に帰り、就職や結婚そして子育てができるような環境づくりを行いたいと思います。その大前提は、就職できる企業が元気で活力がなければならぬということです。

活気ある企業ができれば、そこに勤める従業員の給与や福利厚生充実が見込めますし、新たな雇用が生まれ、プラスへスパイラルすることが期待できます。

私、梶谷よしひらが、企業支援と若者の定住、また子育て支援を行うことで、“人が集い！笑顔があふれる！元気な雲南市！”にしたいと思います。

元気な雲南市に！企業支援、六次産業化支援について

「元気な雲南市」を実現するためには、皆さんの生活が物心両面で豊かになり、実感として感じられることが必要だと思います。私、梶谷よしひらは、財団での経験をフルに生かし、市内企業の活性化や六次産業化の支援を積極的に行っていきたいと考えています。

産業分類として、（農）の一次産業、加工の二次産業、販売やサービスの三次産業がありますが、（農）が高付加価値化を図るため、国の支援策として六次産業化（一次+二次+三次=六次）があります。これは、一次産業者が生産から加工、そして販売まで手掛けることを意味するのですが、（農）の一次産業者がいきなり加工と販売を手掛けるには、大変なリスクを伴うため、非常に難しいことです。

そこで、（農）に、加工や販売を手掛ける事業者を紹介することで、それぞれが得意分野を担当し、生産と加工そして販売の目標に向けた具体的な方法と枠組みが完成します。この仕組みを機能させ、結果的にそれぞれの事業所で収益を確保する、それが私の考える六次産業化支援です。

私は、小麦アレルギーです。ケーキ・ラーメン等の小麦粉を使った食品を食べることができません。ある雲南のお菓子屋さんでは、米粉のケーキを作っています。他の事業所では、米粉ラーメンを製造販売されるようになりました。

食物アレルギーの人は沢山います。たとえば、赤ちゃんが小麦アレルギーで生まれ、お母さんがケーキを食べた後、赤ちゃんが母乳を飲むと、赤ちゃんはアレルギー反応を起こすケースもあります。お母さんは、子育てのストレスに加え、食物アレルギーの心配もしなくてはならず、子育てについての心労は計り知れないものになると思います。

今後、食のニーズは変化し増えると思います。事業者の方は、あらゆる場面で消費者ニーズを聴き、新商品のヒントを得ることができると思います。その中で、私、梶谷よしひらは、企業や市民の皆様の“困った”という言葉の代弁者として、課題解決のため行政や議会に意見を届け、新たな支援策の創出に繋げることをしなければならないと強く思っています。 ※（農）は、農林水産業のことです。

梶谷 佳平

